

大学生が ホンネで語る 金城の魅力

大学は、自分の未来を切り拓くための大切な場所。金城学院大学で4年間を過ごし、それぞれの道を見つけた学生4人が、本学を志望校に選んだ理由や、女子大で学ぶ魅力を語ってくれました。



Q なぜ、金城学院大学を志望したの？

自分が学びたいこと、将来へのビジョンを考えたら、金城だった。

牧野 金城の食環境栄養学科なら、管理栄養士の資格と家庭科の教員免許の2つが取れることが、1番大きな理由でした。また、調理実習が多く、管理栄養士の合格率がすごく高いことも決め手になりました。

伊藤 私はもともと子どもと関わる仕事がしたいという目標があり、幼稚園の先生か小学校の先生かで迷っていました。金城の現代子ども教育学科なら、幼稚園、保育園、小学校、中学校の中から最大3つの資格・免許を取ることが可能で、将来の選択肢が広がることに魅力を感じました。

岩田 私は理由が大きく分けて2つあって、1つは英語の勉強を続けつつ、高校の社会科教員になりたい

と想着いて、その夢を一番叶えることができる大学が金城だったこと。もう1つは、高校時代に参加したオープンキャンパスでお話した国際情報学科の先輩たちが皆さんキラキラ輝いていたことです。絶対に金城！と心に決めていました。

細矢 私は岡崎市の女子校出身で、部員60人ほどの合唱部に所属。部員たちとの関わりの中で人間の心についてもっと学びたいという気持ちになり、いろんな大学の心理学科を見て回ったところ、金城の心理学科なら、6つの心理学領域から自分が好きな領域を選んで学べることに1番魅力を感じ、金城で学びたい、と強く思いました。

他大学と比べて、金城生はダントツにキラキラ輝いていた



金城には自分の伸びしろを最大限伸ばしてくれる環境がある
管理栄養士と教員免許の取得を目指して、シャカリキに頑張りました！

Q 実際に4年間学んでどうだった？

女性がリーダーシップを発揮し、自信を持って社会へ羽ばたくための環境がある。

伊藤 この4年間ですごく成長したなと感じています。幼稚園、小学校、中学校、3つの教員免許取得にチャレンジしたので、時間割も毎日1限から5限目まで埋まっているし、サークル活動もアルバイトもやって、そのすべてを充実させる！と思って頑張ったことで力がつきました。教育実習も、い

から失敗してもそれをバネにして挑戦し続けたことで、恥ずかしがらずに挑戦することの大切さを学び、粘り強さを身につけることができました。

細矢 「自分らしさ」を見つけられた4年間でした。女子だけの環境で、いろんな個性に触れながら過ごす中で、自分にないものを持っている子もいれば、



Profile

①学年 ②学部・学科 ③学生会・サークル活動 ④卒業後の進路 ※プロフィールは取材当時のものです。



牧野 帆里さん

- ①4年生
- ②生活環境学部 食環境栄養学科
- ③KTA (教職サークル)
- ④愛知県中学校 家庭科教諭



伊藤 優衣さん

- ①4年生
- ②人間科学部 現代子ども教育学科
- ③KTA (教職サークル)、モダンアンサンブル
- ④愛知県小学校教諭



岩田 ゆずさん

- ①4年生
- ②国際情報学部 国際情報学科 グローバルスタディーズコース
- ③学生会会長、KTA (教職サークル) 部長
- ④愛知教育大学 教職大学院進学



細矢 あかりさん

- ①4年生
- ②人間科学部 多元心理学科
- ③クワイア
- ④一般企業に就職



思い出がたくさん詰まったキャンパスで撮影。

自分と同じようなものを持っている子もいて、それがいい刺激になったり、時に落ち込んでしまう時もあったけれど、その中で、自分って何だろうとたくさん、たくさん考えて、卒業を間近に控えた今、自分はこうやって生きていきたい、私のいいところはこういうところだな、っていうのを見つけることができました。

牧野 私は管理栄養士と教員免許の両方を取ることを目指していたので、時間割もパンパンで心が折れそうになってしまうこともありましたが、切磋琢磨できる仲間や、親身に寄り添ってくださる先生方に巡り会えたことで、人一倍頑張ることができました。辛い時期もたくさんありましたが、すごく充実して、すごく楽しい4年間だったと、今なら言うこ

とができます。管理栄養士の国家試験はまだこれからですが、絶対取りたいです。**岩田** 私は「自分を信じることをとても学んだ4年間でした。金城に入るまでは、「これをやってみたい」と言っても、周りの大人から「きつと無理だよ」と言われてしまうことが多かったのですが、金城の先生方や職員の方、友だちは、「やってみたい」と言った時に、「難しいかもしれないけど、じゃあ、どうやったらできるか」ということを一緒に考えてくれました。最初は「きつと無理」と後ずさってしまう自分でしたが、学年が上がるにつれて、「きつと大丈夫、きつとできるよ、そのために何ができるかな」と前向きな思考になれたというのは自分の人生において大きかったし、だからこそ金城が大好きです。



書き込み、付箋で埋め尽くされた
牧野さんの参考書(レビューブック管理栄養士)



いろんな個性に出会い、
いい刺激を受けられるのが
女子大の強み!



Q 就職に強い秘密はどこにあるの？

きめ細かなサポートで、一人ひとりの「成長と挑戦」を応援してくれる。

岩田 「キャリア開発」という授業が1年次からあって、自分がどういう道を進んだらいいのだろうと考えるきっかけをくれることが1つ。キャリア支援センターの支援が手厚いことも大きいと思います。私のような教職志望でも、いつでもウエルカムといった雰囲気や、自己PRや履歴書を何回も添削してくださり、面接練習もしていただきました。

牧野 私の学科の1番の目標が、「学科全員で管理栄養士の試験を受け、全員で合格する」こと。学科の先生方全員がすべての学生を見てくださり、一人ひとりに合わせた適切な指導やサポートをしてくださいました。

伊藤 私の学科も先生と学生の距離がすごく近い。先生の中には実際に学校現場で活躍された先生がいて、親身に相談に乗ってくださいます。不安でいっぱいだった私はいつも先生方に、面接練習や自己PR・教員採用試験の小論文の書き方をイチから教えていただいたり、おすすめの本を紹介して

いただいたり。そういう中でだんだん自分の考えが深まり、自分の中で芯ができていき、就職活動に生かすことができました。

細矢 金城の先輩方の評価の高さもあると思います。私が就職を決めた企業にも金城出身の先輩がいて、ものすごく活躍されていて、いろんな方からの信頼が厚く、すごく褒められている方でした。実際にお会いしてもキラキラして、とても楽しそうに働かれています。そんな金城ならではのオーラというか輝きが企業さんにも好印象を与えているのだと思うと思います。

岩田 金城には学科やゼミに関係なく、すべての先生がすべての学生を守ってくださっている雰囲気があります。だからすごくあたたかく感じるし、味方でいてくれるから大丈夫って思えました。これから金城に入ってくる子たちも、周りの人を頼って、みんなと一緒に協力してやっていってもらえたら、きつと素晴らしい学生生活を送れると思います。

中学生・高校生へのメッセージ

自分の「なりたい」を
全て叶えられる場所

牧野 帆里さん

やりやすい!がきつと見つかる
自分が成長できる場所
金城で夢を叶えよう!

伊藤 優衣さん

金城は女の子が
主役になれる場所
自分らしく、自分を信じて
頑張っね♡

岩田 ゆずさん

自分らしく輝ける場所。
きつと素敵な出会いがある!
金城で眩しい未来が待ってるよ!

細矢 あかりさん

本記事のロングバージョンは金城学院大学サイトの「金城生インタビュー」にも掲載されています。

URL: <https://www.kinjo-u.ac.jp/ja/admissions/about/library/interview/detail/?id=31>



※本記事は2025年3月取材時点での内容です。